

adopt sheet

A3 用紙でプリントしてください

共存のモザイクは、企業の職場環境において従業員同士が互いの違いを理解し、尊重し合うことを促すプログラムです。このプログラムは、多様性を受け入れることで、職場内のチームワークやイノベーションを向上させることを目指しています。

① 比較しなくても良いこと

自分の独自性や個性、外発的な価値、内発的な価値など比べなくても良いことをリストアップしてください。それらの比べなくてもいい領域を理解することで、比較することによってこれまで消費していたエネルギーが、本来必要なことや本来の目的へエネルギーが向かい始めます。このように自分と他人を比較しなくなることで、自分の個性や独自性を受け入れやすくなり、こんな自分でも良いんだと気づききっかけとなります。そのとき初めて自分の価値に気付くことができ、それは仕事をする上でも前向きな姿勢や自信を構成する大切な要素の一部となります。それによりより良い循環が生まれます。

② 自分の人生をシェアしよう

自分の過去を振り返り、大切だった出来事や経験をリストアップしてください。過去というキーワードで特定のことが思い浮かばない方は、今まで生きてこれた理由や、自分を支えてくれた要素をリストアップしてください。自分の人生や経験をオープンに共有することで、相互理解が深まり、誰もが参加しやすい多様なコミュニティが育ちます。

③ 社内の人の人生を理解しよう

社内の中で誰でも良いので、その人の人生での大切な出来事や経験をリストアップしましょう。この理解が深まると、異なる背景や特徴を持つ人たちが、互いの違いを認め合い、一緒に成長できる環境を共に作ることができます。

④ 社外で興味がある人の人生を理解しよう

社外の中で誰でも良いので、興味があったり理解を深めたい人々をリストアップしてください。自分とは異なる背景や視点と出会うことで新しいアイデアや解決策を生み出すことが可能になります。これにより、企業は競争力を維持し、時代による業界の変化に適應できるようになります。

⑤ お互いにサポートできること

関係ない視点にも価値があります。貴方が属している組織はいくつかのチームで作られているとした時、自分が属している組織の中で、自分は参加していない部署やチーム（他者の分野）があります。一見自分とは関係なく切り離して考えてしまいがちですが、それに対して貴方が思うことや気づいたことを自由にリストアップしてください。

⑥ 学びたいことや成長したい分野

あなたが今、学びたいと思ったことや成長したいと思ったことを自由にリストアップしてください。それを多角的に見ることで企業の成長のヒントになるかもしれません。貴方の考えは他の仲間の興味ややりたいことと結びついて、新たな企業の価値となる可能性があります。その結果としてそれが仕事の中で学べるようになるかもしれません。これは一人一人の興味をシェアしたとき、それぞれのやりたいことが結びついて新たな価値の創造につながります。

ワークフロー

STEP 1 右側のカードエリアへの記入

STEP 2 切り離して専用ボードへ掲示

STEP 3 カードの共有と理解の深化

例 ・ 性格や個性の違い
・ 学歴や出身校
・ お互いが持っている特技や才能の優劣

例 ・ 身につけたスキルや専門知識
・ ペットや動物への愛着やエピソード
・ 芸術やクリエイティブな才能

例 ・ 異なる教育レベルや背景を持つ人々
・ 異なる家族構成や状況を持つ人々
・ 人生で一番辛かった出来事とその時の乗り越え方

例 ・ 異なる職業や専門分野の人々
・ 異なる言語や方言を話す人々
・ 異なる文化や国籍の人々

例 ・ スキルや知識の共有
・ 自分の中にあるコネクションの提供
・ 分野外の視点

例 ・ 未経験の分野やスキルの習得
・ 新しい言語や文化の習得
・ 自分の苦手を克服するための対策法

① 比較しなくても良いこと

② 自分の人生をシェアしよう

③ 社内の人の人生を理解しよう

④ 社外で興味がある人の人生を理解しよう

⑤ お互いにサポートできること

⑥ 学びたいことや成長したい分野

adopt sheet

